〝夏の風物詩〟も火事のもと
～花火による火災がふえています～

夕涼みに、家族そろって花火をするのは、夏の夜ならではの楽しいひと時です。

ところが、この夏の風物詩も取り扱いを一歩誤まると、火災や火傷などの事故のもとになりますので、くれぐれも注意してください。

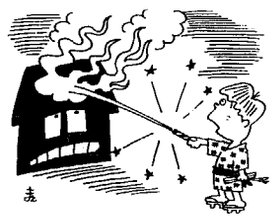
花火の注意書きを読まずに、水平に持ったまま点火したため、約十メートル先の納屋に火が飛んで全焼―こうした花火による火災が、毎年、全国で二百件を超えています。

最近は、輸入品も多く出回るなど種類が増え、その取り扱いもかなり複雑になってきています。たかがオモチャの花火―とタカをくくるのは危険です。

花火をするときの注意事項をいくつかあげてみました。

＜場　所＞

打ち上げ花火が隣家の屋根に落ちたり、地上を走る花火が近くの紙くずなどに燃え移って火災を起こした例があります。人家など建物の密集したところは避けるとともに、周囲に木くずや油類など燃えやすい物がないかどうか確めてからにしてください。



＜気象条件＞

火災警報や強風、異常乾燥にともなう注意報が発令されているときは絶対にしないこと。そうでなくても、風が強いと感じたときは避けるのが賢明です。

＜大人が立ちあう＞

子どもだけで遊んでいたために、周囲の紙くずが燃え出したのに適切な消火ができず、建物に燃え移った例があります。必ず大人が立ちあってください。

＜注意書きに従う＞

子どもは好奇心が強いため、花火を分解したり、火薬類を取り出したりしがちです。花火に使われている火薬は衝撃や摩擦に敏感で、ちょっとこすったりするだけで爆発する危険性を持っています。また、数本まとめて火をつけたりするのは極めて危険です。注意書きに従って取り扱ってください。

＜水の用意＞

まだ火が残っているのに気付かず、ゴミ箱に捨てたため火災になった―そんなことのないように、必ず水のはいったバケツなどを用意して万一に備えるほか、マッチや花火の燃えガラの後始末を忘れずに。

公民館行事のお知らせ

公民館では、体育協会と共催しながら、楽しいスポーツ行事や学級を開設したりしています。

スポーツができない方は学級に参加するなど自分の好みに合った行事をえらんで参加ください。

また本のすきな方は、公民館図書室をご利用ください。

少年野球大会

●期　日　7月23日
●場　所　和納小グラウンド

少年期における遊びが人間形成に大きな影響をもつことはよく知られています。

少年の健全育成を目的にこの大会を開催しているものです。

父兄のみなさんはもちろん，村民の方々多数の声援をおねがいします。

少年指導者研修会

●期　日　7月13日
午後7時30分
●場　所　役場第二会議室

地域子ども会の活動をより充実したものにするため，育成会々員及びこれらの活動に関心をおもちの方を対象に指導者研修会を開催します。

どうぞ，多数の方々が受講ください。

全国サイクリング
新潟大会（岩室会場）が開催されます

●期　日　八月五日
●場　所　静閑荘入口広場
●開会式　午後七時三十分
●歓迎のつどい　午後八時
（岩室甚句おどり）

この大会は日本サイクリング協会の主催により開催されるもので、本村、教育委員会、体育協会も後援しているものです。

全国各地から選手二〇〇名が集ります。

この歓迎のつどいに多数の方々のご参加をおねがいします。

婦人学級を開設します

この大会は日本サイクリング協会の主催により開催します。

●期日　七月十三日（木）
午前九時～十二時
まで
●場所　岩室中学校

学級を通して人づくりと仲間づくりを高めながら、身近なことがらについて学習しようと開設しているものです。

村民サイクリング
ツアー終る

去る十八日、サイクリング部、公民館共催により開催されたツアーは盛会裡に終了しました。

炎天下、寺泊までのコースを一人の落伍者もなく走破しました。

自転車の正しい乗り方を実際に強勉できる機会でもあり、ルールを守らないと大変なことになることを、身をもって体験したようでした。

戸籍シリーズ ㉙

臨時生活福祉給付金の支給交付申請について

最近の社会経済情勢にかんがみ、政府では昭和五十二年度分所得税の特別減税に対応するものとして、福祉年金、児童扶養手当、福祉手当又は原爆諸手当（特別、健康管理、保健手当）の受給者、及び特別児童扶養手当の支給に係る障害児に臨時生活福祉給付金を支給されます。

＜支給額＞

給付金の額は、支給対象者一人につき六、〇〇〇円（昭和五十二年分所得税の特別減税のための臨時措置法による特別減税を受けることができる者に対する給付金にあっては、六、〇〇〇円から当該特別減税の額を控除した額）とする。

＜申請手続＞

給付金の支給を受けようとする者は、やむを得ない場合を除き、昭和五十三年七月十一日までに、その申請を行って下さい。

尚、左記の日程により窓口を設置いたします。

七月六日
岩室村役場住民福祉課
七月七日（午前中）
間瀬支所
七月八日
岩室村役場住民福祉課
七月十日（午前中）
岩室公会堂
七月十一日
岩室村役場住民福祉課

出生届と入学通知

好ましいことでない事件で大変恐縮ですが、最近母子心中事件が相次いで起っているこのところ、広島市では、子供の出生届を出していなかったために、小学校の入学通知が来ない事を悲観した母親が二児を道連れに、また、東京都の江戸川区では、交通事故で左足を切断した小学校一年生の息子の前途を安じた母親が、やはり二児を道連れに心中を図った。

子供を道連れにした心中事件ほど痛ましいものはないが、それにしても最近は、このような心中事件や小・中学生等の自殺事件などにも見られるように、何か自分の思うようにいかなくなると、いとも簡単に死を選ぶ風潮がみられることは極めて残念でなりません。

〝人間死ぬ気でやれば、どんなつらいことでも辛抱できる〟とはよくいわれることだが、この母親達にしても、もっと目を大きく開いて、世間には、まだまだ逆境の中にあって懸命に努力し生きている人達が大勢いること、そして更に、子供は決して親の私物ではなく、子供は子供として幸せに生きていく権利があること等々にもっともっと強く生きる努力をしていただきたかったと思います。

ところで広島市の事件では、出生届を出していなかったために小学校へ入学通知が来なかったものを苦にしたものであるという。

小学校への入学予定者名簿は住民基本台帳に基づいて作成され、その保護者に対し入学通知がなされるものです。ところが出生届を出していなかったために、住民基本台帳には登載されていなかったという。もっとも小学校は義務教育ですので、たとえ住民基本台帳に記載がなくとも、申し出をすれば入学手続きはとれたはずであるのに、何故いままで出生届を怠っていたのでしょうか。新聞報道でも知る限りでは、この夫婦の場合は、事実婚が先行し、その間に第一子が生まれたが、その届出をしないままで出生届（十四日）経過後であっても、また婚姻前の子供であっても婚姻後に夫婦の子としての届け出られること等の認識があったなどと思われます。出生の届出はたとえ法定期間等の周知徹底を図るには、むしろ、日常生活の中での人と人とのふれ合いを通じた根気強い啓発活動というものが必要であると思うのであります。

婚姻届のみ提出したようです。そしてその婚姻届を出すときに夫は妻に、既に生まれた子供の籍もきちんとすませておくようにといって届出の手続きを託したといっております。しかし、妻は、戸籍の手続きについてどの程度の知識を持っていたのであろうか、正確な知識もないまま夫婦の子供として入籍する手段をあれこれと迷い、かなり内向的な性格であったように思われます。誰とも相談することなく一人で悩んでいたものと思われます。出生の届出はたとえ法定期間（十四日）経過後であっても、また婚姻前の子供であっても婚姻後に夫婦の子としての届け出られること等についての認識があったなどと思われます。出生の届出はたとえ法定期間等の周知徹底を図るには、むしろ、日常生活の中での人と人とのふれ合いを通じた根気強い啓発活動というものが必要であると思うのであります。

社会福祉のために
善意のご寄附

樋曾の阿部秀男さんから父阿部修一さん（五月二十七日没）のご冥福を祈られて社会福祉のために役立ててほしいと、金二万円也の御寄附を頂戴しました。

故人の御冥福をお祈りするとともに、厚く御礼申し上げます。

御寄附の趣旨に従い、社会福祉充実のために活用させていただきます。

ありがとうございました。

保険料の免除手続きはお早めに

いろいろの事情で保険料を納められない人、あるいは困難な人は、今月末日までに免除の手続きをしてください。

もし、この手続きをせずに未納しておくと、将来、年金を受けられなかったりまた、不慮の災害等の場合の障害年金等も受けられないこともあります。

免除をうけた期間は、保険料の滞納ではありませんので、年金の受給権は確保されるわけです。

くわしいことは、住民福祉課まで。

日赤社費納入ご協力ありがとうございました

皆さんの絶大なるご理解とご協力によりまして、本年度の日赤社費も目標額を大きく上まわる六十三万五千九百五十円の納入をいただき、日赤へ送金を完了いたしました。

還元される交付金、助成金等により、講習会、日赤救命ボート就航、献血協力者に対する記念品等地域奉仕活動を計画させていただきます。

皆さんの特段のご厚意に厚くお礼申し上げます。

妙高高原地すべり救援金ありがとうございました

期間中に寄せられた救援金は、岩室村観光協会からの一万円・岩室村議会の議員さんと村長さんから一万九千円をはじめ、窓口の募金箱へ入れられた救援金を合わせて三万八千五百十円となりましたので、早速、日赤新潟県支部へ送金いたしました。

広報紙上をかりて、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。